

## 戸塚区中央ブロック 感染予防対策ガイドライン

### 【大会（イベント）開催時における注意事項】

- ・発熱、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。  
また、14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めない。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。
- ・大会参加者は、会場入り前に必ず検温し、37.5度以上の場合は会場入りを見合わせる。
- ・選手、チーム関係者、役員、審判員は会場に入る際、必ずマスクを着用すること。
- ・手洗い、うがい、マスク未着用時の咳エチケットを励行する。
- ・屋外利用施設内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- ・感染者が発生した場合には、大会（イベント）を即中止とする。
- ・大会（イベント）参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合があることを周知する。
- ・「密」にならないよう、余裕を持って試合を組むので早めの会場入りはしないこと。  
試合開始予定時刻の30分前には攻守決めを行うのでその前には会場入りしておくこと。
- ・大会参加チームは大会当日のチーム内の参加者全員（チーム関係者、応援者含む）の健康状態と連絡先が明記されている名簿を作成し、一定期間、管理、保管しておくこと。大会本部から提出を求められた場合には速やかに提出すること。
- ・チーム内で感染者が出た場合には直ちにチーム代表者より垣添会長に連絡すること。
- ・人との距離を2メートル確保する。ベンチ内でも一定間隔を保つよう努力する。
- ・消毒液等は各チームで準備するが、役員・審判用、忘れたチーム用に本部席に常備しておく。
- ・タオル、ペットボトル、コップ等の共有は避ける。
- ・感染症対策と共に熱中症対策も徹底する。夏場のマスク着用は今まで体験したことがないため、2m以上の距離が確保できる場合はマスクを外させるなど、熱中症への警戒も怠らない。

### 【試合前について】

- ・試合前の練習時は極力大きな声を出さないようにし、円陣や声出しを控え、密集・密接にならないよう注意して練習すること。できるだけマスクを着用して練習すること。
- ・試合前のメンバー交換、攻守決めは主将のみ（必要に応じて監督も）で行うがマスク着用とし、握手は行わない。
- ・試合開始時の整列は両チームの主将と審判員のみがホームベース上で挨拶し、握手は行わない。他の選手はベンチ前に並ぶが一定の間隔を取って「密」にならないよう注意する。
- ・競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内及び控え審判員は全員がマスクを着用することを推奨する。但し、熱中症予防に配慮すること。  
※球審はマスク着用が望ましいが熱中症が懸念されるためマスク未着用で良いこととする。
- ・応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するように

チームごとで応援者に注意喚起を行うこと。

- ・グラウンド整備（トンボ、ブラシ掛け、ライン引き）は審判部が中心となって行うが、通常通りコーチ及びご父兄にご協力頂く。その際、「密」にならないよう注意する。

#### 【試合中について】

- ・試合中においても選手、指導者は適度の距離を確保する、円陣や声出しを控えるなど、密集・密接にならないよう注意して試合に臨むこと。
- ・ベンチ内に入場を許された者は飛沫感染防止のため、原則大きな声での応援は慎むこと。（試合出場者のマスクは未着用でも良いが、ベンチ内の不出場者はマスク着用を推奨する）
- ・タオル、応援旗などを振り回す応援は禁止とし拍手による応援程度とする。
- ・ベンチ内において、選手間、選手・指導者間の肌が触れ合うハイタッチは禁止とする。
- ・観戦者の応援は決められた場所で、マスク着用とし、ベンチ等と同様に大きな声やハイタッチ等は禁止とする。
- ・審判員の給水は、各審判員が試合開始前に準備しておいて各自で行うこととし、ベンチ又は控え審判員からの給水は行わない。熱中症にはくれぐれも注意し早めの給水を心掛ける。（二塁塁審の給水で回のインターバルが長くなる可能性あり）
- ・正式試合の扱い、試合時間、コールドゲーム、タイブレークなどの規定は従来通りとする。

#### 【試合後について】

- ・試合終了時の整列は両チームの主将、審判員のみがホームベース上で挨拶し、握手は行わない。他の選手はベンチ前に並ぶが一定の間隔を取って「密」にならないよう注意する。
- ・試合終了後、使用したベンチ、椅子等については次チームと交替する前に消毒液等で除菌しておくこと。
- ・試合終了後、各チームは責任を持ってゴミを持ち帰ること。
- ・試合後のグラウンド整備（トンボ、ブラシ掛け、ライン引き）は審判部が中心となって行うが、通常通りコーチ及びご父兄にご協力頂く。その際、「密」にならないよう注意する。
- ・試合終了後、チームは速やかに試合会場を退去し、試合後のミーティングは別場所で実施すること。
- ・試合日以降、体調が悪くなった選手、指導者、観戦者等、試合会場来場者に体調が悪くなった方が出た場合には速やかにチーム代表者から垣添会長に連絡すること。
- ・グラウンド、小学校、などの試合会場での使用ルールを厳守すること。万が一守らない方が居た場合には審判部が退去を命じることができる。

以上